

挿 話

『初日犠牲者』

「見つけたぞ、オオカミ……！」

横腹から唸るような、怖い声がしました。店主／アルヴァンが立っています。
あなたは『裁判』で糾弾された記憶がよみがえり、体がすくんで動けません。
店主／アルヴァンは、包丁を振り上げ、あなたに襲い掛かります。

「やだ……っ！こないでっ！！」

がん、と重く鈍い音がしました。

店主／アルヴァンは、背後の大樹に体を預けて起き上がりません。
怖くなったあなたは、慌ててその場を立ち去りました。

1日目・夜



『初日犠牲者』

店主／アルヴァンが死体となって発見されました。

2日目・朝

新 顔

ラウル Raul

- 20:00 魔女／リタの家： 魔女／リタと夕食。メニューはお手製シチュー。
- 20:30 魔女／リタの家： 食事の後片付け後、魔女／リタと刺繡の練習。
- 21:00 魔女／リタの家： 魔女／リタを見送ったあと、湯を沸かすための水を汲みに泉へ向かう。
- 21:30 森： 店主／アルヴァンに包丁で襲われる。突き飛ばしたら動かなくなった。怖くなり帰宅。
- 22:00 魔女／リタの家： 泉で水を汲めなかつたので、飲み水用の井戸水を汲んで湯を沸かす。
- 22:30 魔女／リタの家： 湯で濡らしたタオルで体を拭く。魔女／リタのぶんも湯の用意をしておく。
- 23:00 魔女／リタの家： 魔女／リタを待つうちに眠ってしまう。

タイムライン

物

店主／アルヴァンが動かなくなった後、
あなたは地面に落ちた肉切り包丁を、
同じく落ちて泥まみれになった
タオルに包んで持ち去った。

これらは店主／アルヴァンの
持ち物なのは確かだから、
罪は免れないにしても、

「先に襲ってきたのだ」
と言えば正当防衛だと信じて
もらえるかもしれない。

泥まみれのタオル